

部活動改革 ～休日の中学校部活動の地域移行～

少子化に伴い、中学校の部活動は学校単位の活動が難しく、競技・種目によっては存続が厳しい部活動も増えています。香川県では、生徒がスポーツや文化芸術活動に継続して取り組むことができるように、休日の中学校部活動の地域移行（地域クラブへの移行）を進めており、各市町でさまざまな取組みを行っています。

地域移行でどう変わる？

学校単位にとられない活動ができる

東かがわクラブ

東かがわ市は、休日の部活動を地域クラブ活動へ移行するにあたり、市内3つの中学校すべての部活動の受け皿として、「東かがわクラブ」を令和5年4月に設置しました。生徒の移動はスクールバスを活用し、平日の部活動も3中学校合同で実施しています。



有資格者・経験者による専門的な指導

牟礼柔道クラブ

牟礼中学校柔道部は、令和6年度から地元の「牟礼柔道スポーツ少年団」と組織合流し、「牟礼柔道クラブ」として活動しています。

練習は今まで通り、放課後に牟礼中学校の柔道場で行い、柔道経験のあるコーチが指導しています。



地域クラブも総体に出場できる？

地域クラブも出場が可能です！

香川県中学校体育連盟は、令和5年度から、地域クラブ活動に参加する中学生が香川県中学校総合体育大会（総体）に参加できることとしています。新人大会においても同様に認めています。注意）事前に香川県中学校体育連盟への地域クラブ登録が必要

参考）香川県中学校体育連盟ホームページ
<https://kagawa-chutairen.sakura.ne.jp/>



めざすスポーツ・文化芸術活動環境

- ✓ 地域で多様な活動を楽しむことができる。
- ✓ 有資格者や専門性のある指導者の指導を受けることができる。
- ✓ 学校を越えた仲間を獲得することができる。
- ✓ これまでの学校部活動に限らない多様な経験ができる。
- ✓ 多様な世代と豊かな交流ができる。
- ✓ 継続したスポーツ・文化芸術活動の機会がある。

香川県の中学校部活動の地域移行に関する情報はこちら

▶ https://www.pref.kagawa.lg.jp/kenkyoui/hokentaiiku/taiiku-sports/jh_school_bukatudoukaikaku.html



「中学校部活動改革～生徒の豊かなスポーツ・文化芸術活動の実現を目指して～」

問い合わせ先

保健体育課 TEL:087-832-3764

教員が、児童・生徒と向き合う時間を確保できる取組にご理解、ご協力をお願いします

「学校における働き方改革」は、児童・生徒の未来につながる力を育むため、教員が教育活動に全力投球ができる環境づくりに必要です。

保護者・地域の皆さまにはこれまでも香川県の教育行政にご協力いただいておりますが、今後とも取組推進のため、ご理解・ご協力をお願いします。

コロナ禍を経て、児童・生徒の育成に必要な活動を中心に、学校行事の精選や内容の見直しを行っています。



▶文部科学省「令和5年度教育委員会における学校の働き方改革のための取組状況調査」結果の中で、全国の取組事例が紹介されています。

https://www.mext.go.jp/content/20240109-mxt_zaimu-000032988_1.pdf

学校・教員が担う業務に係る3分類

基本的には学校以外が担うべき業務	学校の業務だが、必ずしも教員が担う必要のない業務	教員の業務だが、負担軽減が可能な業務
①登下校に関する対応 ②放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が捕縛された時の対応 ③学校徴収金の徴収・管理 ④地域ボランティアとの連絡調整 ※その業務の内容に応じて、地方公共団体や教育委員会、保護者、地域学校協働活動推進員や地域ボランティア等が担うべき。	⑤調査・統計等への回答等（事務職員等） ⑥児童生徒の休み時間における対応（輪番、地域ボランティア等） ⑦校内清掃（輪番、地域ボランティア等） ⑧部活動（部活動指導員等） ※部活動の設置・運営は法令上の義務ではないが、ほとんどの中学・高校で設置。 多くの教員が顧問を担わざるを得ない実態。	⑨給食時の対応（学級担任と栄養教諭等との連携等） ⑩授業準備（補助的業務へのサポートスタッフの活用等） ⑪学習評価や成績処理（補助的業務へのサポートスタッフの活用等） ⑫学校行事の準備・運営（事務職員等との連携、一部外部委託等） ⑬送迎指導（事務職員や外部人材との連携・協力等） ⑭支援が必要な児童生徒・家庭への対応（専門スタッフとの連携・協力等）

児童・生徒と向き合う時間を確保するため、学校・教員の業務の適正化を進めています。



保護者・地域の皆さまにご協力いただいている取組に、登下校や夜間の見回りなどがあります。

地域と学校の連携を円滑にする人的支援の強化

（福岡県宗像市教育委員会）

学校・家庭・地域の総掛けりで社会の担い手、未来の創り手となる子供を育てていく体制として、学校運営協議会や地域学校協働活動を活用。地区単位で配置され広域的な連絡・調整を担う地域学校協働活動推進員と学園（※）内で地域連携を推進する学園コーディネーターが連携・協働することで、教師の負担を軽減し、円滑に地域連携が実施されている。
 ※京都市では、同じ中学校区にある小中学校を1つの「学園」として、小中一貫教育を実施。

地域学校協働活動推進員が具体的にしていることは？



- ・学園の窓口となっている学園コーディネーターと連携し、各学校や地域のニーズを取りまとめ、それぞれに応じた人材募集から派遣、活動の企画・運営を行っています。

どのような成果や効果が見られましたか？



- ・地域学校協働活動推進員が広域的に活躍することで、地域ボランティアが学校区の垣根を越えた活動に参加する機会や各地区の役員、各校のPTA役員が情報交換を行う機会が増加するなど、地域間の交流が活発になりました。

▲文部科学省は業務の適正化に向け、上記3分類に基づく取組を徹底することとしています。

詳しくはこちらへ

▶教職員の働き方改革

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kenkyoui/kyoisomu/plan/syokuin/work.html>

問い合わせ先

総務課 TEL:087-832-3733



いじめゼロ子どもサミット2025 実行委員養成セミナーR6開催！

今年度のテーマは「I LOVE ME！」



「自分をもっと好きになる人が増えることが、いじめゼロにつながる」という考えのもと、
「I LOVE ME！」をテーマに本年度のセミナーを開催しました。

自分をもっと好きになろう～リフレーミング～



普段の生活では、自分の短所や嫌な事ばかりについて目が向いてしまいがちです。でも、見方を変えると、短所も長所に見えてきます。自分の新しい良さに気付くことで、新しいことにチャレンジする気持ちが生まれた児童生徒もいたようです。



Iを愛することが
相手への愛につながる
～「アイ」を大切に～

全国サミット報告



友だちの良い所見つけカードの交換



友だちの良い所が
たくさん見つかったよ。



来年のサミットで
また会おうね。



112名の実行委員

「I LOVE ME！」の力でいじめゼロに！



詳しくはこちらへ▶ <https://www.pref.kagawa.lg.jp/kenkyoui/gimukyoiku/seitoshido/semina2024kaisai.html>

問い合わせ先

義務教育課 TEL:087-832-3742

普通教室に 電子黒板を 整備しています！

県立高等学校・高松北中学校…プロジェクター型電子黒板
県立特別支援学校 …モニタ型電子黒板

板書の時間を減らして
演習や話し合いに充てたい

生徒が端末で表現した
考えを取り上げたい

映像で分かりやすい
授業がしたい



電子黒板の導入による効果

1. 写真・映像・音声を多用でき、理解が深まります。
2. 映し出した資料に書き込みを加えることができます。
3. 板書が記録され、授業の振り返りがスムーズになります。
4. 子どもの端末と連携し、友達の画面を瞬時に映し出し参考にしたたり、話し合ったりして学びを深めることができます。



教室環境の 高度化に向けて



電子黒板の操作や新しい授業の作り方に向けて研修を行っています。

問い合わせ先

義務教育課教育情報化推進室 TEL:087-832-3745

来たれ！ せとうち留学生！

「せとうち留学推進コーディネーター」
として、6月から東讃地域に着任している
生藤征夫さんにお話を伺いました。

東讃地域は、豊かな自然、歴史ある街並み、
温かい人々と魅力たっぷりです。また、県立
高校もそれぞれ特色があります。県内の生徒
と県外の生徒が共に学ぶことで成長できるよ
うに、せとうち留学生の生活環境の整備、広
報活動、学校の魅力化などを進めていきます。



学校の魅力を先生と話し合う
生藤さん(右)の様子(志度高校)

詳しくはこちらへ

▶ <https://www.pref.kagawa.lg.jp/kenkyoui/kokokyoiku/n/yushi/chugaku-koko/zenkokubosyu.html>

問い合わせ先

高校教育課 TEL:087-832-3752



生徒実行委員会の活動紹介

SNSで最新情報
を発信中！



X (旧Twitter)



Instagram

7/26

9/29

カウントダウンボードを設置



「かがわ総文祭2025」の開催までの日数を伝えるカウントダウンボードを設置しました。

7/26 開催1年前イベントをことのでん瓦町駅2階コンコースで実施しました。高松東高校書道部による書道パフォーマンスが会場を盛り上げました。



9/29 開催300日前イベントをイオンモール綾川、ゆめタウン高松で実施しました。高松商業高校吹奏楽部、農業経営高校拓心太鼓部が演奏を披露し、大会をPRしました。



ぜひ、会場でカウントダウンボードをご覧ください。

7/28

～8/1

「清流の国ぎふ総文2024」に参加



「清流の国ぎふ総文2024」の総合開会式、パレードに参加しました。岐阜県と秋田県の生徒実行委員とも交流し、本番に向けて機運を高めました。

8/14

「さぬき高松まつり総おどり」でPR



生徒実行委員や関係職員が総おどりに参加し、「一合まいた」の曲に合わせて、さぬぽんや各部門の動きを取り入れた総文祭のオリジナルダンスを披露しました。



開催部門紹介 Vol. 4

23の部門大会を開催します。総合開会式やパレード、国際交流も予定しています。

大会マスコット
キャラクター
さぬぽん

演劇部門



各都道府県大会、ブロック大会での上演を経て推薦を受けた12校が、3日間素晴らしい舞台を披露します。熱い演技とそれを支えるスタッフワークによって創り上げられる舞台芸術をぜひ会場にてお楽しみください。

吹奏楽部門



吹奏楽を愛する仲間たちが香川県に集結し、個性あふれる演奏を披露します。

コンクールとはまた違った雰囲気の中で、総文祭ならではのパフォーマンスをぜひ会場でお楽しみください。

郷土芸能部門



全国各地に伝わる祭囃子や神楽、民謡、踊りなどの「伝承芸能」と伝承曲・創作曲を含む「和太鼓」によるコンクール形式の大会です。高校生の郷土芸能への熱い想いと若さあふれる演技・演奏をお楽しみください。

日本音楽部門



各都道府県大会を経て出場する代表校が、箏・三絃・尺八などの和楽器を使い、古典から現代に至る様々な曲を演奏します。日本の伝統を受け継いだ若人たちが紡ぎだす和の世界を会場でご体感ください。

問い合わせ先

全国高校総合文化祭推進室 TEL:087-832-3772

国スポ30位
チーム香川

結果を掲載しています▼

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kenkyoui/hokentaiiku/taiiku-sports/sports/athlete.html>

SAGA 2024

国スポ・全障スポ
新しい大会へ。
すべての人に、スポーツのチカラを。



問い合わせ先

保健体育課 TEL:087-832-3766

香川県教育センター 相談窓口一覧

子どもや保護者、教職員からの
家庭生活や学校生活に関する悩みの相談に応じています。



子ども電話相談

☎087-813-3119

【相談時間】9:00～21:00（通年）

子育て電話相談

☎087-813-2040

【相談時間】9:00～21:00（通年）

24時間いじめ電話相談

☎087-813-1620

【相談時間】24時間（通年）

24時間子供SOSダイヤル

☎0120-0-78310

【相談時間】24時間（通年）

子どものネットトラブル相談

☎087-813-3850

【相談時間】9:00～17:00 月～金曜日（祝日・年末年始を除く）



香川県教育センター
相談窓口一覧はこちらへ

▶<https://www.kagawa-edu.jp/educ01/section/consul/counter>



イベントガイド！

屋島少年自然の家

ウインターチャレンジin屋島

日程 令和7年1月18日（土）9:30～
19日（日）14:00まで 1泊2日

対象 小学4年生～中学2年生

親子でデイキャンプ in スプリング

日程 令和7年3月1日（土）
9:00～14:15

対象 小学生とその保護者



〒761-0111 高松市屋島東町34-1
TEL:087-843-4545

詳しくはこちらへ

▶<https://www.pref.kagawa.lg.jp/yashimashonen/yasho/>

五色台少年自然センター

昔ながらのもちつき体験

日程 令和6年12月21日（土）
①10:00～ ②13:30～



第9回星を見る会

日程 令和7年1月11日（土）
19:00～21:00

自然体験教室（望遠鏡）

日程 令和7年3月8日（土）
18:30～20:30



手打ちうどん作り体験

日程 令和7年3月15日（土）、16日（日）
9:30～13:30

〒761-8002 高松市生島町423
TEL:087-881-4428

詳しくはこちらへ

▶https://www.pref.kagawa.lg.jp/goshikidaishonen/goshikidai_shonen/

【読者プレゼント】 香川県立香川東部支援学校高等部の生徒が製作



み 干支（巳）の置物（焼物） を10名様にプレゼント！



さぬき市長尾にある香川県立香川東部支援学校では、「明るく たのしく のびのびと」の校訓のもと、小学部の児童、中学部、高等部の生徒が学習しています。

高等部では、社会参加・自立の基礎となる「生活する力」や「働く力」を、作業学習や現場実習のなかで高めています。作業学習では、縫製班、園芸班、クリーン班、受注班などがあり、それぞれ特色ある学習内容を展開しています。

今回、読者プレゼントとなる焼物（さぬき若竹焼）は、陶芸班が製作しました。また、立て札と台座の焼き板は、木工班が製作するなど、2つの班が協力して作り上げたものです。どの作品も一つひとつが表情の違った個性豊かなもので、味わいのある仕上がりとなっています。ぜひ応募してみてください。



包装してお届けいたします。



飾るだけでなく、振ると「カランカラン」と音が鳴るようになっています。



一つひとつ丁寧に、気持ちを込めて作っています！

香川東部支援学校では、子どもたちの活動の様子などをホームページ随時掲載しています。URLもしくは、2次元コードから、ぜひアクセスしてみてください。

<https://www.kagawa-edu.jp/tohbuy02/>



応募方法

ご希望の方は、「さぬき教育ネット」の感想と今後の掲載希望記事（必須）、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をご入力の上、右記応募先まで、電子メールでご応募ください。
なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。**締切 令和6年11月29日（金）必着**

応募先

香川県教育委員会 総務課
「さぬき教育ネット」プレゼント係
E-mail : kyoisomu@pref.kagawa.lg.jp
ご応募いただいた皆さんの個人情報、賞品の発送のみ使用し、第三者に開示・提供することはありません。